

富山高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	総合国語 I A2	
科目基礎情報							
科目番号		0009		科目区分		一般 / 選択	
授業形態		授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		電子情報工学科		対象学年		1	
開設期		前期		週時間数		2	
教科書/教材		「国語総合 現代文編」 (大修館書店)					
担当教員		近藤 周吾					
到達目標							
義務教育レベルの国語力の復習と定着を目指すとともに、論理的文章および文学的文章を根拠に基づき論理的に理解する能力を育てる。漢字や語句についても、まずは義務教育レベルの復習と定着を目指す。小論文を書く力の土台を築く。日本人が古来愛読してきた古典を読み理解することで、日本人としての基礎的教養と多用なものの見方を身につける。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		論理的な文章を誤解なく論理的に解説できる。		論理的な文章をある程度、論理的に解説できる。		論理的な文章を論理的に解説できない。	
評価項目2		非論理的な箇所を含む文章を論理的に補いながら解説できる。		非論理的な箇所を含む文章を論理的に補うことができる。		非論理的な箇所を含む文章を論理的に補いながら解説できない。	
評価項目3		教師の発問に的確に答えることができる。		教師の発問にかなりの確に答えることができる。		教師の発問に的確にまったく答えることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
MCCコア科目 ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要		モデルコアカリキュラムに基づき、現代文の基礎、論理的文章の読解の基礎を中心に学習する。					
授業の進め方・方法		講義形式で行うが、授業参加を加えて理解を深める。					
注意点		◆関連科目 内容の関連：総合国語IA1・総合国語IB コミュニケーション能力：外国語・保健体育 人間の探求と複眼的思考：歴史・政治経済 ◆受講する皆さんへのメッセージ： ・学生の積極的な参加、発言、介入を期待している。 ・双方向のやりとりを増やし、理解の定着を目指す。 ・理解度を確認し進めるため、シラバスの若干の変更はあり得る。 ・的確な板書を心がけ、ノートをとる時間を確保する。 ・評価が60%に満たない学生には、追認試験を行うことがある。					
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション		国語科の学習目標を共有する。 友人たちとコミュニケーションを図る。		
		2週	論理的読解の基礎 語彙力 (前)		語彙に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		3週	論理的読解の基礎 語彙力 (後)		語彙に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		4週	論理的読解の基礎 統語論 (前)		文に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		5週	論理的読解の基礎 統語論 (後)		文に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		6週	論理的読解の基礎 段落論 (前)		段落に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		7週	論理的読解の基礎 段落論 (後)		段落に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		8週	論理的読解の基礎 文章論 (前)		文章に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
	2ndQ	9週	論理的読解の基礎 文章論 (後)		文章に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		10週	論理的読解の基礎 単語と文の関係		単語と文の関係に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		11週	論理的読解の基礎 文と段落の関係		文と段落の関係に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		12週	論理的読解の基礎 段落と文章の関係		段落と文章の関係に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		13週	論理的読解の基礎 全体と細部の関係		全体と細部の関係に着目し、論理的文章を読解する基礎を築く。		
		14週	これまでの復習・補足		これまでの復習・補足を行う。		
		15週	これまでの復習・補足		これまでの復習・補足を行う。		
		16週	中間試験・期末試験		学習の定着を図る。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。		3	
				論理的文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。		3	
				文学的文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。		3	

				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	3	
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	3	
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	3	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	10	0	10	0	10	100
基礎的能力	70	10	0	10	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0